

# 国際性あるダイバーシティ実現へ: 学術・産業の場における ダイバーシティ&インクルージョンを考える

2026年3月15日(日)13:30 ~ 17:30

東京科学大学 大岡山キャンパス WL1-401  
& オンライン



会員に限らず、どなたでもご参加いただけます。(参加費無料)

2025年4月、応用物理学会はダイバーシティ&インクルージョン(D&I)と国際交流の活動を統合しました。性別、経歴、国籍を超えて人々が集い、科学技術を進歩させることを目指します。本シンポジウムでは、D&Iの歴史、大学や企業の取り組みを紹介します。またパネル討論において、人々が受け入れ合い、繋がって未来の科学技術を育てる方法を考えます。

13:30-13:35	開会挨拶・企画趣旨説明 青砥 なほみ 広島大学
13:35-13:40	応用物理学会長挨拶
13:40-13:55	世界のD&I (DEI)の歴史と現状 青砥 なほみ 広島大学半導体産業技術研究所 特命教授
14:00-14:30	招待講演: 研究大学の基盤:ダイバーシティと国際化 大野 英男 東北大学総長特別顧問(前総長)
14:30-15:00	招待講演: 国際交流・外国人材の活用の意義と課題 モラル ダニエル 静岡大学工学部教授, 応用物理学会 D&I・国際交流委員会 委員長
15:00-15:30	招待講演: 実利の観点から考えるダイバーシティ 合田 圭介 東京大学大学院理学系研究科 教授, Serendipity Lab.
15:30-16:00	招待講演: ソニーにおけるDE&Iチャレンジ 菅 真紀子 ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 統括部長, Corporate Distinguished Engineer 岩手大学理工学部 教授
16:00-16:20	休憩
16:20-17:30	パネルディスカッション: 国際性あるD&Iのもとで科学技術を発展させるには? 司会: 青砥 なほみ パネリスト: 招待講演講師 兒玉 了祐 大阪大学 レーザー科学研究所 所長 Ksenia Chelovechkova マイクロンメモリ ジャパン株式会社 Senior Engineer 奥村 紘子 パナソニック エナジー株式会社